

2016年熊本震災 仮設住宅用生活用品セット収集についてのお願い

志を同じくする仲間より 2016年熊本震災における被災者支援の協力要請がありました。以下はその案内文です。

震災支援を続ける会は、東日本大震災の時に、多くの方々のご協力をいただき宮城県亘理町に 1,162 セット、福島県新地町に 580 セット、福島県檜葉町に 1,416 セット、合計 = 3,158 セットの生活用品セットを送らせていただきました。

この度の熊本地震でも大きな被害があった阿蘇郡西原村には 200 戸、上益城郡益城町には 2,000 戸の仮設住宅が建設される予定です。

仮設住宅は、県（行政）が建設し、家電製品等も用意されますが、実際に生活する上でのキッチン用品や食器類はありません。よって、入居されてもすぐに日常生活を送れるように「生活用品セット」を送らせていただく支援活動を始めさせていただきます。

つきましては、皆さまも様々なご縁で、もう既にご支援をされておられることと思います。その意味では重ねてお願いすることになりますが、広く各地・各団体・有縁の皆さまのご協力を賜りますよう何とぞ宜しくお願い申し上げます。

◎震災支援を続ける会

<http://www.facebook.com/sinsai.sien>

<http://sien-t.info/wp/>

今回 _____ としてこの支援に協力したいと考え、広く皆さまにもご協力の呼びかけをすることにいたしました。下記に示します物品・支援金を募りたいと思います。ご協力のほどよろしく願いいたします。

◎仮設住宅用生活用品セット内容

②募集品目：(1)プラスチック製衣装ケース（以下の品物を入れるものとして）

- (2)茶碗×4 (3)湯のみ×4 (4)お箸×4 (5)お椀×4
- (6)コップ×4 (7)お皿【大】×4 (8)お皿【小】×4
- (9)スプーン×4 (10)急須 (11)しゃもじ (12)包丁
- (13)まな板 (14)なべ【大】 (15)なべ【小】 (16)フライパン
- (17)やかん (18)菜箸 (19)フライ返し (20)おたま
- (21)ステンレスボトル (22)食器用洗剤 (23)スポンジ
- (24)タオル（梱包に利用します）

※上記の物品がセット内容となります。これらの物品をセットにして配送するために下記のご支援をお願いいたします。無理のない範囲で結構です。よろしく願いいたします。

（裏面につづく）

(1) 物品によるご支援

セット完了品（ケースを含む 24 品目全てが揃ったもの）はもちろんのこと、単品での提供も受け付けております。ただし、被災者の皆さまにお使いいただく生活用品であることを踏まえて、下記のガイドラインに添ってご支援いただきますようお願いいたします。

- ①すべての物品につきましては、**新品、未使用品**とさせていただきます。この点は厳守願います。
- ② 24 品目のうち、茶碗・皿（大・小）箸・お椀・湯飲み・スプーン・コップにつきましては各 4 個とさせていただきます。色・柄の違いは問いません。可能な限り大きさは揃えていただければ幸いです。2 個セットや端数でもかまいません。

(2) 活動支援金のお願（物品購入資金も含む）

東日本大震災の時には、第 1 次では緊急を要したため、全物品を業者発注した関係もあり、一口 10,000 円としてご支援をお願いいたしました。

この度は、物品収集を中心とした活動となりますが、新品・未使用品をご提供いただくということで、全品目 2,200 セット分収集できない可能性もあります。

また、極力経費をかけずに活動する所存ですが、運営上の経費や不足する物品の購入資金が必要になると思われまます。

つきましては、活動支援金、不足する物品購入資金のご支援をお願いいたします。1 口 1,000 円とし、口数は問いません。

_____ で、まとめて震災支援を続ける会にお届けしますので、ご協力をお願いします。

生活用品セットは、今後の仮設住宅建設に併せて必要となります。西原村と益城町の仮設住宅計 2,200 世帯全てへの提供に努力してまいります。さまざま広くご支援賜りますよう、有縁の皆さまにもご紹介いたしますと幸いです。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

【物品収集場所】

住所 _____

連絡先 _____

(第 ____ 次締切) _____ 月 _____ 日